

(様式第9号)

情報公開用文書

「精神科病棟におけるパタカラ体操を取り入れた看護」について

- 1, 研究（調査）の目的と概略
パタカラ体操を取り入れた看護介入に関するエビデンスを蓄積し、嚥下機能の低下予防に繋がることを目的とします。
- 2, 研究（調査）の方法
調査期間内に精神科病棟に入院した患者様の嚥下機能を「嚥下障害チェックシート」を使用して評価し、年齢、性別、臨床経過に関する情報を収集します。氏名や住所は収集いたしません。
- 3, 研究（調査）の参加施設
徳島県立中央病院
- 4, 調査期間
調査期間 2019年12月1日から2020年2月29日まで
- 5, 調査の対象となる患者様
本研究の対象となるのは、上記調査期間の間に精神科病棟に入院された患者様です。
- 6, この研究への協力は任意です
本研究は、患者様の診療記録から得られた情報のみを使用する「観察研究」と呼ばれるもので、患者様に新たな診療や検査を強いるものではありません。調査結果は、個人が特定できないように匿名化して管理し、個人情報を保護します。
データのご使用をお断りになる場合は、直ちに情報の利用を停止いたしますので、ご遠慮なくお申し出ください。何も診療に不利益は生じません。
- 7, お問い合わせ先
徳島県立中央病院 看護局 6階病棟 電話 088-631-7151 (代)
研究担当者：看護師 幡銚進一 阿部恵 下藤結美 岩佐裕樹
研究責任者：看護師長 岩本尚美